

中学地理プリント（過去問類似）

アジア州

名前

得点

/9

問1 中国の気候分布に関するデータによると、東部沿岸に位置するある都市は、年降水量が1000mmから2000mmの範囲にあり、かつ1月の平均気温が0度以上10度未満という特徴を持っています。この条件に当てはまる、長江の河口付近に位置する都市はどこですか。 （2020年 香川公立入試 類似）

1. 上海 2. 北京 3. シェンヤン 4. コワンチョウ

問2 各年代の人口割合を示す人口ピラミッドにおいて、2015年の中国のように、かつての多産から出生率の低下を経て、年少人口が減少する一方で労働力人口の層が厚くなっている形状を一般的に何と呼びますか。 （2022年 栃木県公立入試 類似）

1. つぼ型 2. ピラミッド型 3. 富士山型 4. 星型

問3 トルコの食文化とその背景について説明した文として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。 （2021年 東京都公立入試 類似）

1. 歴史的にコーヒーとの関わりが深いが、共和国時代以降は自国での生産奨励もあり紅茶の消費が拡大し、羊肉やトマトを使ったスープなどが日常的に親しまれている。
2. 仏教の教えに基づき肉食を避ける習慣が定着しており、大豆製品や米を中心とした穀物料理が伝統的な食生活の基盤となっている。
3. 旧宗主国であるイギリスの文化を強く受けて紅茶が普及したが、主食はキャッサバやトウモロコシであり、沿岸部では魚介類の消費が極端に多い。
4. 冷涼な気候を活かしたライ麦の栽培が盛んであり、主食としての黒パンとともに、牛肉を主とした加工食品が輸出の大部分を占めている。

問4 東南アジアや中国南部などの1年を通じて温暖な地域で見られる、同じ農地に1年のうちに2回、同じ作物（主に稲）を栽培する農業形態を何と呼びますか。 （2020年 佐賀公立入試 類似）

1. 二期作 2. 二毛作 3. 促成栽培 4. 輪作

問5 中国では1970年代末から「改革・開放」政策が進められ、外国企業の資本や技術を積極的に受け入れるための地域が設置されました。シェンチエン（深セン）やアモイ（廈門）といった都市が含まれる、南部の沿海部に設けられたこの地域の名称を答えなさい。 （2025年 千葉公立入試 類似）

1. 経済特区 2. 特別行政区 3. 民族自治区 4. 経済開放区

問6 モンゴルなどの乾燥した高原地帯で見られる、特定の場所に定住せず、家畜とともに草や水を求めて移動を繰り返す伝統的な牧畜の形態を何といいますか。 （2016年 大阪公立入試 類似）

1. 遊牧 2. 移牧 3. 放牧 4. 酪農

問7 1990年から2013年にかけての世界のエネルギー供給と経済状況について述べた文章のうち、インドの特徴として正しいものはどれですか。なお、2013年時点の統計において、カナダとインドを比較したものとします。 （2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 1人あたり国民総所得と原油自給率がともにカナダより低いですが、一次エネルギー国内供給量は約2.5億tから約8億tへと急増している。
2. 1人あたり国民総所得はカナダより高いが、原油自給率は低く、一次エネルギー国内供給量は1990年以降減少傾向にある。
3. 1人あたり国民総所得はカナダより低いですが、原油自給率は100%を超えており、一次エネルギー国内供給量の増加幅はカナダより小さい。
4. 1人あたり国民総所得と原油自給率がともにカナダより高く、一次エネルギー国内供給量は1990年から2013年にかけて横ばいで推移している。

問8 サウジアラビアが位置するアラビア半島の自然環境と気候について、正しい組み合わせはどれですか。 （2025年 長野公立入試 類似）

1. アラビア半島 - 乾燥帯（砂漠気候） 2. インドシナ半島 - 熱帯（熱帯雨林気候） 3. スカンジナビア半島 - 亜寒帯（冷帯湿潤気候） 4. イタリア半島 - 温帯（地中海性気候）

問9 東南アジアの国々の中で、人口は約530万人と周辺のフィリピンやベトナム、マレーシアに比べて少ないものの、経済的な豊かさを示す「1人あたりのGDP（国内総生産）」がこれらの国々を大きく上回り、最大となっている国はどこですか。また、その国の輸出入において第1位の貿易相手となっている国を答えなさい。 （2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 国名：シンガポール、貿易相手国：マレーシア 2. 国名：シンガポール、貿易相手国：日本 3. 国名：フィリピン、貿易相手国：日本 4. 国名：マレーシア、貿易相手国：ベトナム

答え合わせ・解説

問1	答え 1 上海	中国の気候は緯度や海からの距離によって大きく異なります。長江の河口付近にある上海は、年降水量が1000mmを超える湿潤な地域に属しており、冬季の気温も北部に比べて温暖で、1月の平均気温が氷点下にならない（0度以上）という特徴があります。これに対し、北京やシエンヤンはより北方に位置するため冬季は氷点下となり、降水量も上海より少なくなります。
問2	答え 1 つぼ型	出生率が低下し、子供の数が減少することで、グラフの底辺部分が狭まった形状を「つぼ型」と呼びます。中国では長年の人口抑制策により、かつて人口が多かった世代が生産年齢人口（15～64歳）として残る一方で、年少人口が大幅に少なくなったため、この形状を示しています。これに対し、出生率が高く子供の割合が多い発展途上国の形状は「ピラミッド型」や「富士山型」と呼ばれます。
問3	答え 1 歴史的にコーヒーとの関わりが深いが、共和国時代以降は自国での生産奨励もあり紅茶の消費が拡大し、羊肉やトマトを使ったスープなどが日常的に親しまれている。	トルコは世界的に有名な「トルコ・コーヒー」の文化を持ちますが、20世紀の共和国成立以降、政府が北東部の黒海沿岸での茶の栽培を推進したことで、現在は紅茶（チャイ）が国民的な飲料となっています。また、イスラム教徒が多い背景から豚肉ではなく羊肉（マトンやラム）が主に使われ、トマトなどの野菜と合わせた煮込み料理やスープが特徴的です。
問4	答え 1 二期作	温暖な気候と豊富な降水量を活かし、1年の間に同じ土地で同じ作物を2回育てる方法を二期作といいます。アジアの米作りが盛んな地域、特に中国南部や東南アジアの河川流域などで広く行われています。これに対し、米と麦のように異なる種類の作物を1年のうちに同じ土地で育てることは二毛作と呼ばれ、明確に区別されます。
問5	答え 1 経済特区	中国は、外国からの投資や技術を導入して近代化を図るため、シエンチェン、アモイ、スウトウ、チューハイの4か所（後にハイナン島を追加）を「経済特区」に指定しました。これらの地域は南部の沿海部に位置しており、輸出拠点として急速な工業化を遂げ、「世界の工場」と呼ばれる発展の足がかりとなりました。
問6	答え 1 遊牧	降水量が少なく、家畜の餌となる草が限られている乾燥地域では、一年中同じ場所で家畜を飼うことが困難です。そのため、家畜の群れを連れて広大な範囲を移動し、自然の資源を効率的に利用する「遊牧」が発達しました。アルプス山脈などで見られる、季節によって山の上と下の牧草地を使い分ける「移牧」や、柵の中で放し飼いにする「放牧」とは、移動の規模や目的が異なります。
問7	答え 1 1人あたり国民総所得と原油自給率がともにカナダより低いが、一次エネルギー国内供給量は約2.5億tから約8億tへと急増している。	インドは1990年代以降、急速な経済発展を遂げていますが、巨大な人口を抱えるため、国民1人あたり国民総所得（GNI）はカナダなどの先進国に比べるとまだ低い水準にあります。また、国内での石油消費量が多いため原油自給率も低くなっています。一方で、経済成長と産業化に伴い、国全体のエネルギー需要を示す一次エネルギー国内供給量は、1990年から2013年の間に3億tを大きく超える急激な増加を見せています。
問8	答え 1 アラビア半島 - 乾燥帯（砂漠気候）	サウジアラビアが位置するアラビア半島は、北緯20度から30度付近の亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため、降水量が極めて少なく、その大部分が砂漠となっています。このため、人々の生活や産業は、オアシスや沿岸部の都市、および石油資源開発地に集中しています。
問9	答え 1 国名：シンガポール、貿易相手国：マレーシア	シンガポールは都市国家であり、東南アジアの主要国の中では人口規模が最も小さい部類に入りますが、中継貿易や金融業、高度な工業化によって非常に高い経済水準を実現しています。その結果、国の経済規模を人口で割った「1人あたりのGDP」は周辺国を圧倒しています。また、地理的に隣接し、歴史的にも深いつながりを持つマレーシアが最大の貿易相手国となっており、ヒトやモノの往来が極めて活発です。